

東丹沢方面の自然公園情報

日付：令和6年8月17日（土）

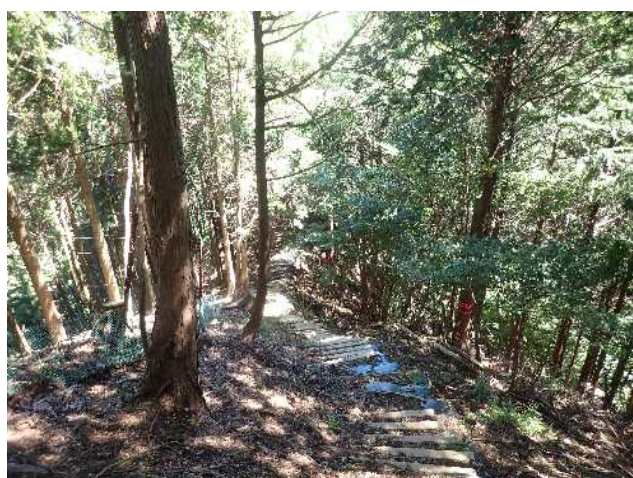
コース：半原越-土山峠、みやがせミーヤ館-春ノ木丸-宮ヶ瀬バーベキュー広場

天気：晴れのち雨

気温：30℃（11時半頃、土山峠周辺）

●土山峠コースと春ノ木丸コース、それぞれ宮ヶ瀬湖周辺の登山道を巡視してきました。

●台風一過の晴天でした。高いところでも標高700メートル台の登山道なので相当の暑さを予想していましたが、木立に挟まれた尾根道は、吹き返しの風のためか、思いのほか心地よい登山となりました。それでも気温を見ると30度でした。



●ヒノキとスギの混交林と登山道との境にかなり大きな倒木がありました。崖側に倒れているため登山道への影響はありません。根が土を掴んでおり、土壌流出を防いできたことが伺われます。樹皮と葉からヒノキとわかりました。



左；スギ 右；ヒノキ

●叢生しているのはアブラチャンです。名の初出とされる熊本藩主黒田斉清著述『本草啓蒙補遺』は、実を搾油することに由来するこの名を江戸での呼称とし、「和名『ムラダチ』」としていました。「チャン」の部分については諸説ありますが、「ちゃん塗り」に使われる植物由来の瀝青、「チャン」の原料に用いられたことに由来するのかもしれませんが。



●セミの抜け殻はいくつもありませんでしたが、ひとりの喧しい鳴き声は聞こえず、幹に低く止まりひとときわ高い声で鳴くミンミンゼミが目にとまりました。



●注意看板に示されるようにヤマビルが多い場所です。覚悟して歩いたのですが姿を見ることがなく拍子抜けしました。とはいえまだまだヤマビルの活動時期です。今後も注意が必要です。

